

No.

1573

皇太子ご夫妻ら開幕戦へ

— 東京ドーム —

4月8日、季節はずれの大雪の降った関東地方。

新しく完成した天候に左右されない野球場、東京ドームで初のプロ野球公式戦が皇太子ご夫妻や皇族方をお迎えして行われました。

場内5万6千人の観衆に手をふって応える皇太子ご夫妻。おそろいでプロ野球の開幕戦を観戦するのは初めてのことです。巨人・王、ヤクルト・関根両監督に花束贈呈のあと、巨人軍桑田投手の第一球で1988年度ペナント・レースの熱戦の火ぶたが切られました。

交通事故に気をつけて

— 東京 —

春の全国交通安全運動が4月6日から15日まで行われました。

東京・渋谷区の千駄ヶ谷小学校ではピカピカの一年生と父兄が大堀警視總監の先導で校門前の横断歩道で正しい横断の訓練をしました。つづいて桜の満開の校庭で校長先生や警視總監から交通事故にあわないように注意をうけました。

今年の交通事故死者数は前年4月同期より253人多い2,371人に達しています。

交通安全に子供も大人も一層注意したいものです。

人気呼ぶ「さいたま博」

— 熊谷 —

埼玉県熊谷市で開かれている'88さいたま博覧会は連日多勢の入場者がつめかけています。

首都圏でおこなわれる博覧会は初めてとあって主催する埼玉県、地元熊谷市や各市町村も大張り切りです。

テーマ館の「勤夢さいたま21」を始め、28のパビリオンが会場内を埋め、イベントホールや多彩な広場での行事など1日では観られないほどです。

なかでも最も人気を集めているのは未来の乗り物といわれるリニアモーターカーの「HSST」。2時間以上待っても乗りたい入場者で乗車口前は長い行列です。

そんな待ちなら自分の足で空中散歩をと元気な子供たちが運転するサイクルモノレール。春の陽ざしの中で楽しそうです。

また県民参加もテーマの一つとあって各市町村の行事が行われるのもこの博覧会の特色。鶴ヶ島町の雨乞いに使われる竜蛇が場内をねり歩き祭り気分を盛り上げました。

5月29日までの会期中に200万人の入場者を予定していますが、春が深まるにつれてますます人気を呼びそうです。